

社会医療法人 清風会  
法人だより

# 清風

冬号  
2020年1月1日 vol.64



▲三次の雲海を眺めて(撮影:総務部門 小林裕輝) ※撮影の思いは編集後記へ



社会医療法人 清風会



五日市記念病院・廿日市記念病院は  
(公財)日本医療機能評価機構の認定病院です

# 地域医療連携 推進法人の模索

社会医療法人 清風会  
理事長 梶原 四郎



## ■はじめに

病院を開設した1991年のバブル景気の崩壊、2008年のリーマンショックなどの社会経済の荒波や、2002年以降の小泉政権下での診療報酬の削減、2006年4月の診療報酬改定時の「7:1看護基準」の導入による急速な看護師不足等々、幾多の難関を乗り越えて29回目の新春を迎えることが出来ました。これは偏に職員の頑張りと同僚のご支援の賜と深く感謝を致します。

しかし、社会は一点に留まってはくれず、時が過ぎて行くと共に変動して行きます。インターネットを介しての世界的な通信網は富の偏在を進行させ、格差社会を助長すると同時に自国ファースト(利己主義)やポピュリズムの気運が世界に蔓延し、地球温暖化と共に不安定さは増すばかりです。

国内に目を向けると、多額の借金財政であるにも拘わらず国家予算は膨らむ一方で、2019年10月に消費税を8%から10%にアップしたにも拘わらず、プライマリーバランスの黒字化は2020年度から2025年度へ、更には2027年度へと先延ばしにされ、増加する社会保険料(医療・介護費用)の削減に「介護医療院」などの奇策を以て対応しようとしています。

社会医療法人となって2年を経過した今、不安定な状況の中を将来に向けて如何に対応すべきでしょうか？

## ■人材の確保

企業が経営を行う上で必要な資源は「人、物、金」であり、中でも最も大切なのは金で、金さえあれば人も物も得られると言われてきました。しかし、少子高齢化は真綿で首を締めると如くに社会に影響を出しつつあり、最近の人手不足は金があっても解決出来ない状況になってきています。コンビニや飲食店に行くと辿々しい日本語で対応してくれるアジア系の人達に出会います。団塊の世代の出生数は年間250万人前後であったものが、近年では100万人を割っているのですから無理もありません。

人手不足をAIやロボットで代用しようとする試みが急速に進んでおり、将来的には人手不足は解消されるとの見方もありますが、我々の労働集約的な医療・介護領域では今後も人の手が必要であり対応が迫られています。殊に介護領域では2025年に向けて30万人の介護職員が必要とされ、2019年4月に改正された出入国管理法により「特定技能」が創設されるなど、外国人を受け入れ易い対策を執ってはいるものの介護分野に割り当てられるのは今後5年間に6万人であり、引き続いて介護職員の不足は続くと思われます。

法人では介護職の確保に向けて2020年1月にインドネシアから4人の女性を5年間の「技能実習生」として迎え、五日市記念病院と廿日市記念病院の各々へ2名ずつ配置し、以後継続して年4人ずつ採用する予定にしています。他の多くの施設では既にアジアからの人材を迎え入れて

いますが、我々にとっては初めての試みとなります。言葉、生活習慣、宗教などが異なることから、お互いに戸惑いや誤解を生ずることもあるかもしれません。暫くは74カ国語を翻訳出来る翻訳機ポケトークの使用や、2人一組での就労体制を採るなどの工夫はしますが、彼らにとっては不慣れな職場であることを理解し、一步譲って丁寧に対応をして欲しいと思います。

勿論、処遇については法人の方針である「給与は労働の対価であり、何人であろうとも同じ仕事をしたのであれば同じ給与を支払う」に則り、介護助手(ケアサポーター)として対応して行きます。

## ■ 地域医療構想とその矛盾

団塊の世代が75才以上になる2025年問題を前にして、2014年に「地域医療構想」が制度化されて、地域の医療関係者の協議を通じて病床の機能分化と連携、加えて病床の削減を進め、効率的な医療供給体制を実現させる取り組みが始まりました。

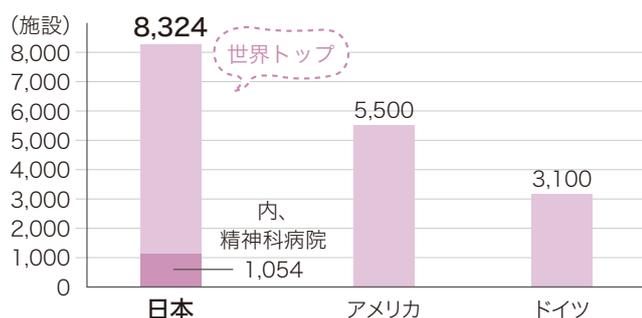
しかし、構想地域単位で地域の実情を踏まえた医療機関の役割や機能連携を話し合う「地域医療構想調整会議」は、お互いの利害を中心にまとまりを欠き、所謂小田原評定が続いています。遅々として進まない現状に業を煮やした厚労省は9月26日、医療体制の見直しを進めるために公的病院を中心に424病院の実名を挙げて再編統合の検討を求めました。中国地方では48病院、広島県では13病院が対象

とされました。今後は民間病院でも再編統合の対象になるのは必定であり、対策を練る必要があります。

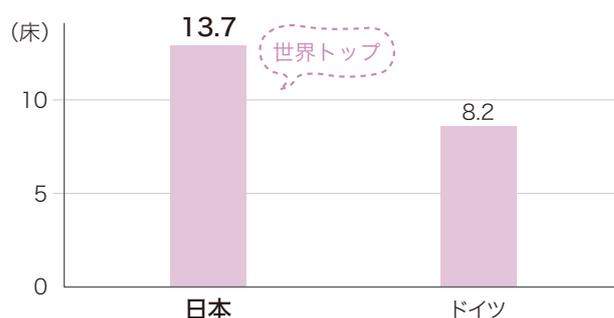
2019年5月現在の日本の実情を見ますと、病院数は8,324施設(内精神科病院1,054施設)、ベッド数は1,534,910床(内精神科病床327,630床)で減少傾向にあるとは言え、病院数はアメリカの5,500、ドイツの3,100施設と較べて世界で最も多く、人口1,000人あたりのベッド数もドイツの8.2床に較べて13.7床と多く、世界のトップとなっています。一方、1,000人あたりの医師数はドイツの4.1人に較べて2.3人と少なく、医師一人あたりの担当ベッド数はドイツの3倍であり、更に、日本の200床未満の中小病院数は約70%(内100床未満が37%)、ベッド数では38%(内100床未満が12%)を占めており、日本の医療体制は多くの中小病院に拠って支えられていると同時に非効率的な医療を行っており、医師の負担も大きいと言わざるを得ません。

効率的な医療を行うためには「地域医療構想」は必要と考えられますが、幾多の問題点が指摘されます。広島県では7カ所の二次保健医療圏毎に構想地域の検討がなされましたが、従来の市町の行政区域の域を出ず、住民サイドの必要とする医療圏にはなっていないように思われます。また、地域の実情を踏まえた協議をするように言われているにも拘わらず、「一般急性期病床を削減し、不足する回復期病床を増やす」との厚労省の方針に従おうとする地域行政機関の態度などは、本来のあるべき「地域医療構想」と矛盾するものと考えます。

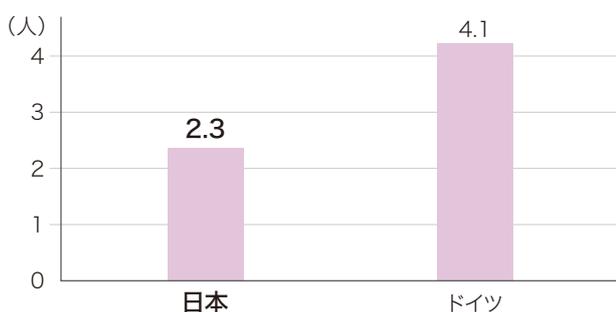
● 病院数 (2019年5月現在)



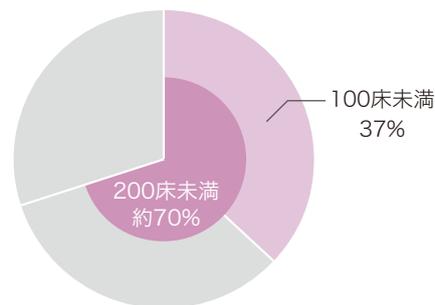
● 人口1,000人あたりのベッド数 (2019年5月現在)



● 人口1,000人あたりの医師数 (2019年5月現在)



● 日本の中小病院数の割合 (2019年5月現在)



## ■ 二次保健医療圏の壁

少子高齢化、医師を始めとする人材不足、人件費の増加に因る経営の圧迫、更には増加する社会保障費の抑制に伴う診療報酬の削減や先に述べた矛盾する「地域医療構想」など、病院を取り巻く環境は厳しくなる一方です。

厳しくなる中で健全な経営を続けるためには、

- (1) 医師を始めとする人材を確保する
- (2) 適正な収入を確保する
- (3) 費用、殊に人件費を適正化する

ことが必要となります。どれをとっても中小民間病院では実現することは困難と思われそうですが、困難であっても解決をしないと病院、法人は存続を許されません。

我々の清風会は脳神経外科を中心に全身管理の出来るケア・ミックスの一般救急病院である五日市記念病院(180床)と、回復期リハビリを中心に緩和ケアを併設する廿日市記念病院(126床)の2病院で構成されています。合わせて306床の一つの病院にすることが出来れば、種々の効率化が図れ、所謂スケールメリットとして健全な経営へと導くことが出来ます。

しかし、広島市佐伯区の五日市記念病院は広島二次保健医療圏であり、廿日市市の廿日市記念病院は広島西二次保健医療圏であるために、6kmしか離れていないにも拘わらず一つの病院にすることが出来ません。佐伯区(約14万人)は広島市と合併する以前には、五日市町として佐伯地区医師会を中心に生活医療圏を形成していました。合併後の今も廿日市市と大竹市で形成される広島西二次保健医療圏(約15万人)と共に広島県西部地区の生活医療圏(約29万人)として継続しています。

先に述べましたように、今回の「地域医療構想」で決められた従来の市町の行政区域の域を出ない広島西二次保健医療圏(約15万人)と広島県西部地区の生活医療圏(約29万人)を比較すると、どちらが理に叶っているでしょうか？

既成概念に囚われて変化する時代に取り残されることが危惧されます。

## ■ 地域医療連携推進法人の模索

「地域医療構想」の達成や「地域包括ケアシステム」の構築をスムーズに行う手段の一つとして、2017年4月に地域医療連携推進法人制度が施行されました。施行後2年半を経過して全国に14の連携推進法人が設立され、今後更に増加して行くと思われます。

地域医療連携推進法人とは、二次保健医療圏を原則とする構想地域内で医療法人を中心に非営利団体が集まって

法人を作り、法人として統一した方針(理念)の下で競争よりも協調しつつ、地域で必要とされる医療や介護を効率的に提供することを目的とする法人です。合併ではありませんので参画した法人や団体の独立性は保たれ、法人内の職員の異動や認可ベッドのやり取りが出来、一法人では出来なかったことが出来るようになり、スケールメリットを出すことも出来るようになります。

私は法人の理事長として清風会の広報誌「清風」の2005年7月号vol.36、2009年1月号Vol.43と2018年5月号Vol.60の巻頭言で、「地域医療連合会」と称する地域医療のあり方を再三提唱して来ました。地域医療連携推進法人はこれに近いものであり、ガバナンスの弱さなどの問題点はあるものの、一定レベルの医療を効率的に提供し、厳しい環境の中を存続するためには、地域医療連携推進法人の設立を模索すべき時と考えます。

しかし、ここでも二次保健医療圏の壁が立ちただけ、医療圏の異なる五日市記念病院と廿日市記念病院を同時に参画させることが出来ません。まずは、五日市記念病院の属する広島二次保健医療圏、殊に佐伯区を中心に推進法人設立を模索したいと思っています。

## ■ おわりに

9月5日の台風15号は関東地方を中心に甚大な被害を出し、続く10月12日の19号の来襲は再び関東地方を中心に東日本各地に甚大な被害を出しました。年々台風の規模が大きくなって来るように思われ、地球環境の変化、殊に人間に因ってなされた地球温暖化が原因のように思われます。

最近、地球温暖化に対する大人達の無策や無関心を痛烈に批判した、スウェーデンの16才の一人の少女グレタ・トゥーンベリさんの訴えが世界に拡がり、国連で「生態系全体が崩壊しつつあります。我々は大量絶滅の戸口に立っているのです。それなのに、あなた方はお金や永続的な経済成長と言うおとぎ話についてしか話しません。よくもそんなことを！」とスピーチし、多くの共感を呼びました。

時代と共に既成概念は変わり、新しい時代を迎えて行きます。グレタさんの例を見るまでもなく、「何を言っても変わらない」と諦めるのではなく、小さい所からでも新しい時代を造ることが出来ると信じ、行動をして欲しいと思います。

社会医療法人は公益性の高い法人であり、特定の人のものではありません。個々の職員のものであり、地域のものであります。

利に走ることなく、理念である「社会に望まれる医療」の実現に向け、日々歩み続けて欲しいと願っています。

# 東京オリンピック開催の年、 広域感染症の予防について



五日市記念病院 院長 <sup>むかだ</sup>向田 一敏

**令** 和の世に移り8ヶ月が過ぎました。新天皇の即位など誠にお目出たいことがあった一方で、台風などによる重大な自然災害が幾度も発生し、未だに苦渋な生活を余儀なくされている方々も多い状況が続いています。地球温暖化による日本を含めた全世界での気候変動は、数年前までは異常気象という言葉で片付けられていました。しかしながら、このように毎年発生してくるようになると、異常気象ではなく恒常的な気候変動で、ここ数年、毎年発生している豪雨災害は今後も続くことが予想されます。医療機関においても、それらの災害が発生した際、混乱した中においても円滑に業務を行うため、日頃からの地域的な準備と訓練が必要と考えます。

このような自然災害も然ることながら、インフルエンザなどの感染症の広域的流行も、医療機関の健全な運営に支障を来すのみならず、地域保健上、重大な問題となります。

昨年は、当院でもインフルエンザが院内で拡散、蔓延するアウトブレイク状態が発生しました。約6週間に亘りご家族の面会を始めとし、救急入院や他院からの転入院、患者さんの病棟間移動やリハビリテーションに制限をかけなければならぬ状況が続き、患者さんやご家族に多大なご迷惑をおかけすることになりました。当院では、以前よりインフルエンザを含む種々の感染症に対する対策マニュアルを作成し、昨年もそれに従って対応していました。しかしながら、アウトブレイクを防ぐことができなかったことから、その後、早々にこの重大事態の発生要因について感染対策委員会を中心として全部署で検討し、対応上の問題点を洗い出し、感染対策をより厳重に実施するよう改変しました。インフルエンザウィルスの院外からの持ち込みを防ぐこともその重要な予防策のひとつであるため、昨年11月末(県内のインフルエンザ流行期に入り早々の時点)から、病棟面会制限、マスク着用・手洗い励行などを実施することとしました。入院患者さんやそのご家族には大変ご迷惑をおかけしますが、その必要性をご理解頂きまして、ご協力頂きますよう宜しくお願い致します。

今年は東京を中心に日本でオリンピックが開催されます。

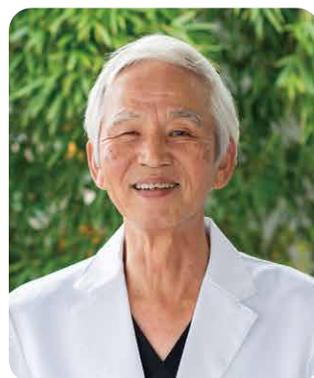
日本中が楽しみにしている大イベントですが、それに伴って海外から種々の感染症が国内へ流入してくる危険性(インバウンド感染症)について注意喚起されていることはご存じのことと思います。日本とは真逆の季節の南半球からのインフルエンザ持ち込みによる夏季流行の可能性や、昨年5月頃に日本でも流行しかけた麻疹、風疹、広島一般医療機関ではまず経験することのないマラリヤやデング熱、侵襲性髄膜炎菌感染症、中東呼吸器症候群、そしてノロウイルスや出血性大腸菌などによる食中毒関連感染症、結核などが挙げられています。インフルエンザ、ノロウイルスなど毎年日本全国で流行する感染症や麻疹、風疹など最近話題に挙がっているものについての知識、対処法などは、医療関係者は勿論のこと、一般の方々もある程度周知されていると思います。しかしながら、それ以外の疾患については、経験したこともない医師や医療関係者が多数であることから、流入してきた場合の国内蔓延が危惧されます。オリンピック会場以外にキャンプ地やホストタウンが全国に分散していることもあり、そのような患者さんが、いつ何時、通常外来や時間外・救急外来を受診するか分かりません。まずは、疾患を疑うこと(その疾患の可能性を頭に浮かべる)、渡航や旅行歴を問診することなどが重要であり、特に医師においては専門科目を問わず、それらの疾患の症候程度は学んでおくべきだと思います。感染症の拡散を防ぐためには早急な対応が必要であり、地域レベルで迅速、かつ緊密に情報共有できる体制を市区行政や医師会が中心となって作成する必要性もあると考えます。

当法人においては、全職員、新入職員に対して麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎に対する免疫検査(抗体価測定)を2年前から実施しており、抗体を持っていない職員に対してワクチン接種を推奨しています。前述の観点からも、接種を終えていない方々は、早々に受診するようお願いします。

皆さん、本年も宜しくお願いします。

# 2020年(令和2年)は期待できる年？

廿日市記念病院 院長 浅野 拓



**昨**年は台風による大雨の影響もあり、関東、上信越に甚大な被害が相次ぎ、被災された方々の心情に配慮して新天皇の即位礼正殿の儀終了後のパレードも順延されました。

広島カープはペナントレースはBクラスに終わり、日本シリーズでの応援はできませんでしたが、それに代わるラグビーのワールドカップでの強烈な肉弾戦は、観戦者を興奮させてくれました。

10月の消費税の引き上げは軽減税率との複雑な絡みで困惑した状況もあり、当院のレストラン“七尾”も戸惑いもあったと思いますが、閉鎖することになり自動販売機コー

ナーにすら替えをしました。また正面玄関のクスノキもイルミネーションなしに年を越しました。

ところで国会での大臣の失言の他にも言葉尻やあげあしをとって非難するような報道が再々されましたが、肝心な論点が置き去りにになっているのは注意すべき点ではないでしょうか。

つい本題の「期待感」がなおざりになってしまいましたが、当社会医療法人清風会は五日市記念病院の改装・増築や3Tの超電導MRIの導入に伴う診療部門の充実をめざし、かたや東京オリンピックでの日本人の活躍、カープの巻き返しを期待しましょう！

## 新年のご挨拶

看護部長 安達 貴枝



**「光**陰矢の如し」と申しますが、一年が過ぎるのが本当に速く感じられるようになりました。

昨年5月1日から『令和』という新年号に変わりました。令和には、「春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたい」との願いが込められているそうです。

看護部としては昨年4月、新人看護師が20名入職致しました。五日市記念病院、廿日市記念病院それぞれの病院の役割を理解し、まだまだつぼみではありますが、近い将来、見事に咲き誇る梅の花のように、専門職者として、薰り高くそれぞれの花を大きく咲かせてくれることを期待しています。

脳卒中専門病院として、脳神経外科の手術件数も増え、毎日手術・血管治療等の連続で先生方には大変重労働をおかけしております。患者さん・ご家族を支えてくれる全スタッフにも感謝でいっぱいです。

2019年の流行語大賞に「ONE TEAM」が選ばれました。ラグビー日本代表選手が一つになり決勝トーナメントに進出を決めたことが高く評価されたものです。私たち清風会でも目標に向かって「ONE TEAM」となり、多職種が協力し合って前進あるのみと思います。

新しい年を迎え、まだまだやっつけていかなければならないことが沢山ありますが、初心に戻り全員で努力していきたいと思えます。

# 01 | 外国人技能実習生受け入れ

清風TOPICS

当法人は、2020年1月から外国人技能実習制度を活用して、インドネシアから五日市記念病院に2名、廿日市記念病院2名、合計4名の実習生を受け入れます。

この制度は、海外の若い人材を日本企業に一定期間受け入れ、技術・技能や知識を習得後、母国の経済発展に役立ててもらうことを目的としています。

2018年より検討を始め、その後、人選、プロジェクトを立ち上げました。今後も、実習生が安心して技能を習得できるよう、サポートして参ります。

## 外国人技能実習生受入プロジェクト・総務部門



### 五日市記念病院 生活担当 看護科 原田 美幸

生活指導員は、技能実習生の宿舍生活を中心とした私生活を援助する役目があります。

インドネシアと日本では生活習慣、マナー、文化、食べ物など違う面が多々あります。そして言葉の違いが大きな壁となっています。技能実習生の心と身体の健康管理を見守りながら、技能実習生を受け入れる回復期病棟はもちろん、全スタッフが技能実習生にやさしく、ゆっくりと話しを聞ける体制を整えていきたいと思っています。そして徐々に病院の仕組みや仕事を覚えてほしいと考えます。よろしくをお願いします。

### 五日市記念病院 教育担当 介護科 野地 里和

外国人技能実習生受け入れにあたり私が一番に考えたことは、文化も風習も違う外国人が安心して介護の技術と日本語を習得できるような環境を作ることです。

受け入れる側が穏やかに、みんなで協調し合い心をひとつにして優しい気持ちで受け入れること。ゆっくりとわかりやすい言葉でコミュニケーションを図り、笑顔で接する。これが基本にあると思います。お互いの信頼関係を深めていき、日本・広島に来て良かった、五日市記念病院で勉強できて良かったと思ってもらえるよう実習生と関わっていききたいと思います。

### 廿日市記念病院 生活担当 看護科 川真田 民江

チームで研修や話し合いを重ねる中で、私の役割は心を大事にすることだと感じています。インドネシアから20歳前後の若い女性が熱い真っ直ぐな志をもって日本へ来られるのです。その思いを素直に受け止め、日本で生活を安全に楽しく過ごせるような指導や見守り・健康管理、言い換えれば親のような心が必要だと思いました。皆様と協力して、病院全体で温かく見守っていただきたいと思います。

### 廿日市記念病院 教育担当 介護科 依田 輝雄

今回の実習生受け入れにあたり、これまでに行ってきた介護技術や知識を実習生に伝承することが、国際貢献につながることとなり、大きなやりがいと、責任を感じています。

実習生は介護科への配属となりますが「チーム医療」の実践についても学んでいただきたいと思います。法人全体で支えていき、実習任期を終え、母国で役立ててもらえるよう支援していききたいと思います。

# 02 | 4年目宿泊研修

清風 TOPICS

研修期間  
2019年9月28日~29日

当法人では、職員教育の一環として、入社 4年目を迎えた職員を対象に、毎年、1泊2日の宿泊研修を行っています。今年は 21 名が参加しました。

## 【目的】

- ①4年目を迎え、中堅職員としてステップアップするための意識作り
- ②同期の親交を深め、異なる職種の交流によるチーム医療を活性化させる



## 【スケジュール】

1日目	8:00発	廿日市記念病院（病院裏出発）
	8:15頃	五日市記念病院（職員駐車場出発）
	13:00~14:30	北淡震災記念館（昼食&見学）
	15:30頃	ホテル着 ※到着後、宿泊施設にて研修(15:30~17:30)
2日目	9:15発	ホテル
	9:30~14:00	大塚国際美術館（見学&自由昼食）
	18:30頃	廿日市記念病院着
	19:00頃	五日市記念病院着

日本最大級のスペースを誇る  
陶板名画美術館



## 4年目研修に参加して

9月28、29日に兵庫県の淡路島で行われた『4年目研修』に参加しました。北淡震災記念公園や大塚国際美術館の見学、研修など充実した内容で、また、久しぶりに再会する同期との近況報告の機会にもなりました。

初日は阪神淡路大震災で出現した野島断層がそのままに保存され、地震の脅威について学ぶことのできる北淡震災記念公園を見学しました。館内には震度7の揺れを体験できる震災体験館があり、想像以上の揺れに身体がすくんで動けなくなりました。また、国道43号が倒壊した際の再現模型や震災当時の写真パネル、自宅内の様子が展示しており、改めて自然災害の恐ろしさを体感しました。自然災害が毎年のように発生する中で、起こってしまった災害を風化させるのではなく、そこから得られた教訓をどう生かしていくか、その時どのように行動していくべきなのかを考えるきっかけとなりました。

2日目は大塚国際美術館を見学しました。美術館内には西洋名画を陶板で精巧に再現した作品が1,000点余り展示されており、鑑賞ルートは地下から地上の庭園まで約4kmと大変広大な美術館でした。非常に印象的だったのは館内

### 五日市記念病院 リハビリ技術科 加藤 千尋

に入っすぐの「システーナ礼拝堂」の複製展示です。礼拝堂ごと実物大で再現された空間で荘厳な雰囲気の中鑑賞しました。他にも多数の陶板名画が展示されており、時間いっぱい作品を鑑賞することができました。

研修では、法人が掲げている理念や『1.5人の気配り』など大切にしていることについて改めて振り返ったり、中堅職員としての役割について考えを深める機会となりました。

グループワークでは目の前の問題に対し、グループにとって最も良いと思える解決策を講じていくという課題を行い、自分と異なる立場の相手を理解することの大切さ、その難しさを感じました。人対人の職場において、問題に直面したり選択に迷ったりすることは多々あります。患者さんにとって、法人にとって最善となる結果を導くために、個々の立場を尊重し話し合いながら広い視野で物事を進めていくことを大切にしていこうと考えました。

これから5年目となり中堅職員として経験を重ねていく中で、今回の研修を通して学んだことを活かしなが、チームのつなぎ目として責任感を持って業務に取り組んでいこうと思います。

# 03 | 清風会芸術奨励作品展

清風TOPICS

清風会では、2013(平成25)年より、芸術文化教育の振興と芸術作品の展示を通じた療養環境の向上を目的に、広島市立大学芸術学部の学生・卒業生の優秀作品を院内展示する『清風会芸術奨励作品展』を開催しています。今回は第7回目になりますが、作品展示にあたり、広島市立大学で学び、意欲的に制作活動に励む若い作家の皆様の作品を、患者さんやご家族、多くの方々にご鑑賞いただきたいと考え、院内展覧会を企画・実施しました。今回の開催につきましても、予想を大きく上回る多くの方々にご来場頂き、感謝申し上げます。

例年、展示作品の中から優秀作品を選出後、購入し、五日市記念病院、廿日市記念病院へ展示をしており、今後もこの『清風会芸術奨励作品展』を継続実施し、芸術文化教育の振興と療養環境の向上に努めて参りたいと考えております。

出展：広島市立大学 芸術学部  
 会期：令和元年11月25日(月)～29日(金)  
 会場：五日市記念病院  
 新館1階 第3待合室  
 主催：社会医療法人 清風会

来場者数  
計129名

## 展示作品(芸術奨励賞) 全12点

社会医療法人 清風会

芸術奨励賞上賞



「それぞれのあゆみ」  
古賀 稚菜

芸術奨励賞上賞



「これから」  
明壁 美幸

理事長特別賞



「自在置物~伊勢海老~」  
門前 佑奈



「ある明るい夜に」  
番原 耕一郎



「Humpback」  
岡田 祐人



「集塊」  
伊東 優



「夜の水たまり」  
板井 三那子



「pinky promise」  
濱元 祐佳



「haruka」  
本田 洋子



「光、影」  
アブドサラム・アリキン



「raven(れいづん)」  
吉田 奈保子



「みつなるもの」  
田頭 礼華

## 廿日市記念病院 地域医療連携室からのご紹介

# 緩和ケア病棟 オープンホスピス

日本ホスピス緩和ケア協会は、「世界ホスピス緩和デー」に合わせ、緩和ケアの普及活動に取り組んでいます。(2019年度は10月6日～12日の期間)

当院では、協賛事業として、2010年よりオープンホスピスを開催しています。地域住民の方に案内することが多いのですが、今回は医療従事者の方を対象にした2回目を開催しました。



今年は、“生きるを支える”をテーマに  
当院の緩和ケアチームの活動を紹介しました。

### 診療部

2018年度運用状況のデータを基に、入院時の症状や在院日数、オピオイドの使用状況等を報告しました。また、がん疾病と精神疾患の複合状態や多様な社会的背景など多岐に渡る支援が必要な今、地域の方々と連携しながら支援を行っていきます。

### 看護部

季節の行事や外泊・外出支援、遺族ケアの紹介、また多職種チームの要として入院カンファレンスや薬剤カンファレンス、デスカンファレンスの運営を通して情報共有を大切にしています。

### リハビリ技術科

限りある時間、限りあるエネルギーを考慮しながらリハビリを行います。一例として、「安全に好きな物を食べる」ケアやアロママッサージと傾聴を合わせたケアなどがあります。

### 医療相談室

緩和ケアをより理解していただくための入院相談の流れを紹介、その中で入院を希望される方の不安や負担、希望や要望を聞き、入院日からQOLを考慮したケアが提供できるよう調整に努めています。

### 臨床心理

患者さんご家族には、一日一日が大切な意味を持つこと、気持ちが揺れても大丈夫というメッセージを送り、寄り添っています。

### 臨床薬剤科

痛みや不安を和らげ、最期までその人らしく生きて頂く上で最適なお薬は何か、患者さんの視点に立って協力しています。

### ボランティア

心地良く穏やかに過ごしていただけるよう、真心こめて季節の花を生けたり、ティーサービスを行っています。

参加者は、連携機関の連携室看護師やソーシャルワーカー、病棟看護師、訪問看護師、介護士、看護学校教員など多職種18名。

ボランティアによるティーサービス、ケアの実際の写真展示、グループに分かれての交流会、閉会後の病棟見学など、内容盛りだくさんの一日となりました。



## グループワークやアンケート結果からの意見や感想をご紹介します。

- 多職種連携の実際を写真や話で知ることができたので、自分の言葉で患者さん・ご家族に緩和ケア病棟のことを伝えることができます。
- 自分の介護感のスキルアップに繋げることができます。
- 一般病棟では中々できない心のケアを行うことができるので、素晴らしいと思いました。
- 地域との関わりも意識されており、相談しやすさを感じました。
- 病室は、その人らしく暮らしていける療養環境でした。



さらに、今後の勉強会への要望として、患者さん・ご家族への接し方、看取り後のスタッフの気持ちの切り替え方、ACPへの取り組みなどが挙がっています。

他の方々にも知ってほしいので、オープンホスピスは継続してほしいという多くの声を頂きました。患者さん・ご家族の療養風景に心を馳せながら、チームで次年度の計画を進めていきます。

地域医療連携室・医療相談室  
看護師 松田美保子

### 五日市記念病院

連絡先(代表) TEL:082-924-2211 FAX:082-924-8111 e-mail:maw@seifu.net  
(直通) TEL:082-924-2343 FAX:082-924-2215

### 廿日市記念病院

連絡先(代表) TEL:0829-20-2300 FAX:0829-20-2301 e-mail:maw@seifu.or.jp  
(直通) FAX:0829-20-2777

# 緩和ケア病棟「秋祭り」

廿日市記念病院 緩和ケア病棟スタッフ



今年は、趣向を変えて、プロの板前さんに来ていただき、にぎり寿司をしました。にぎり寿司三種（鮪・穴子・帆立）一品（だし巻き卵・鯛の赤だし）を準備しました。にぎりの穴子を温め、帆立はバーナーであぶり荒塩を振って酢だちを絞ります。汁物は鯛あら、昆布、鰹節を3時間煮込み「だし」をとった、本格的なものです。

患者さんと、そのご家族の目の前で大将が寿司を握ってください、はじめは少し緊張した雰囲気はありましたが、段々とうちとけてきて「美味しい、有り難う」という声があちこちから聞かれました。一口で食べられない患者さんには、刻んだり、汁にとろみをつけたりしました。また、お部屋から出られない患者さんには、お部屋にお持ちして召し上がっていただきました。

翌日、患者さんやご家族がお寿司を食べている写真を病室に持参すると「あんなに美味しいお寿司を、初めて食べました」「こんなこともしてくださるんですね」と患者さんや、ご家族から嬉しいお言葉をいただきました。

大将はもちろんのこと、臨床栄養管理科の全面的な協力があり実現した企画です。また、管理本部、庶務課、診療

部、リハビリ技術科、ボランティアのご支援があり、無事に終えることができました。

初めての試みで試行錯誤で思うようにいかず大変でしたが、患者さんやご家族のすばらしい笑顔を見ることができたので、今後も新しいことにトライしてイベントを盛り上げていきたいと感じました。これからも是非、いいアイデアとご協力をいただきますようよろしくお願いします。



# 社会医療法人清風会 第2期の 決算状況について

## はじめに

広報誌「清風」第33号(2004年1月)における第1回目の当法人の決算報告は、「医療法人社団 清風会」の第5期に始まりました。その後、一昨年の社会医療法人認定に伴って変則的な一年となった第20期(平成29年7月～9月の3ヶ月間)と、社会医療法人第1期(平成29年10月

～平成30年6月の9ヶ月間)を経て、今回で17回目を迎えることになりました。この決算報告については一年ずつ積み重ねてきた歴史を感じるものの、時代の移り変わりに合わせて手を加え、今回からグラフを用いるなど分かり易い表現に改訂を重ねていきたいと思えます。

社会医療法人第2期は、社会医療法人として一年を通じた最初の決算となりました。

## 第2期(平成30年7月～令和元年6月)の決算状況について

### (1)清風会全体の支払後可処分所得(収支)

【この表は、医業収益を100とした構成比を表示しています】

(単位:%)

項目	第20期～第1期実績	第2期 予想	第2期 実績			第3期 予想
	清風会	清風会	五日市記念病院 (一般病院)	廿日市記念病院 (療養型病院)	清風会	清風会
医業収益	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
医業費用	95.7	96.5	94.8	90.5	93.6	97.1
材料費	24.0	21.2	30.0	6.3	23.3	21.1
人件費	49.9	52.9	46.0	59.1	49.7	54.1
経費	8.9	9.2	7.4	11.9	8.6	9.7
委託費	5.0	5.1	3.9	4.6	4.1	4.2
減価償却費①	5.6	5.8	6.0	4.6	5.6	5.7
本部費	2.3	2.4	1.6	4.1	2.3	2.3
医業利益	4.3	3.5	5.2	9.5	6.4	2.9
医業外収益	1.5	2.2	1.2	1.3	1.3	1.9
医業外費用	2.3	2.2	2.0	2.4	2.1	2.3
経常利益②	3.5	3.4	4.4	8.3	5.5	2.5

可処分所得(③=①+②-法人税等)	9.2	9.2	10.4	12.9	11.1	8.2
借入金及び割賦返済④	5.3	6.1	5.4	7.0	5.8	4.7
支払後可処分所得(③-④)	3.9	3.1	5.0	6.0	5.3	3.5

外来患者数(人/日)	166.6	175.0	135.3	29.2	164.5	175.0
入院患者数(人/日)	254.9	268.0	153.9	104.9	258.8	266.0

※1 会計処理は病院会計準則に準じています

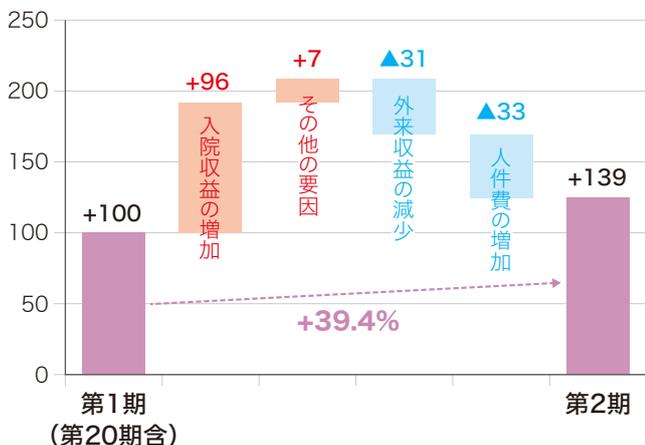
※2 五日市記念病院及び廿日市記念病院は、医業分業を実施しています

※3 本来人件費である清掃委託費は、委託費に含めています

※4 第3期の人件費予想は、第2期の実績に比べ4.5%多く見積っています

清風会全体の収支は、前期に比べ入院患者数が増えたことで医業収益が増加し、医業収益に対する支払後可処分所得の比率が5.3%となり、前期の3.9%に比べ収益性が向上して増益となりました。これをウォーターフォール図に表してみると、次の様になります。

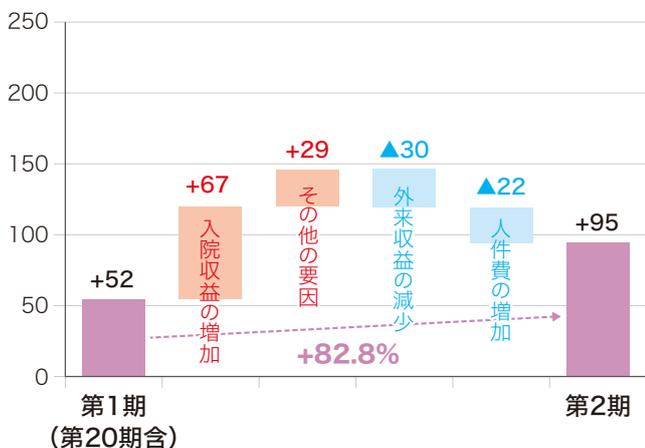
### 【支払後可処分所得の増加】



第1期(第20期含)の支払後可処分所得額を基準に、それぞれの要因について金額の大きさとその増減を表示しています。プラスの主な要因について見てみると、入院収益の増加が大きく影響しました。一方で、マイナスの主な要因について見ると、外来収益の減少や人件費の増加が影響しました。その結果、最終的には、**支払後可処分所得額は前期に比べ39.4%の増加**となりました。

### (2) 五日市記念病院の支払後可処分所得(収支) (五日市記念病院180床)

#### 【支払後可処分所得の増加】



五日市記念病院の支払後可処分所得におけるプラスの要因について見てみると、一般病棟の血液内科を中心とする入院患者数の増加や入院単価のアップ、脳神経外科手

術の増加等により入院収益が大幅に増加しました。一方で、マイナスの要因について見てみると、外来患者数の減少や単価のダウンにより外来収益が減少したことや、職員数の増加により人件費が増加したこと等があげられます。その結果、最終的には**支払後可処分所得額は前期に比べ82.8%の増加**となりました。

#### 五日市記念病院の支払後可処分所得の増減要因について

##### ■ プラス要因

- ①一般病棟の入院患者数の増加
- ②一般病棟の入院単価のアップ
- ③脳神経外科手術の増加
- ④回復期リハビリテーション病棟の入院単価のアップ
- ⑤材料費、経費、委託費の減少

##### ■ マイナス要因

- ①外来患者数の減少
- ②外来単価のダウン
- ③人件費の増加



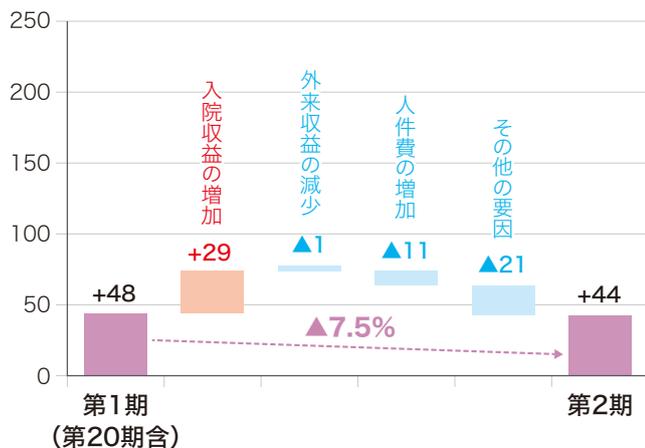
五日市記念病院 血液検査



五日市記念病院 脳神経外科/手術

### (3) 廿日市記念病院の支払後可処分所得(収支) (廿日市記念病院 1 2 6 床)

#### 【支払後可処分所得の増加】



廿日市記念病院の支払後可処分所得におけるプラスの要因について見てみると、回復期リハビリテーション病棟の入院患者数の増加やリハビリテーション介入の増加に伴った入院単価のアップ、療養病棟の入院基本料1への類上げに伴う入院単価のアップにより入院収益が増加しました。一方で、マイナスの要因について見てみると、職員数の増加により人件費が増加したこと等があげられます。その結果、最終的には**支払後可処分所得額は前期に比べ7.5%減少**しました。

#### 廿日市記念病院の支払後可処分所得の増減要因について

##### ■ プラス要因

- ①回復期リハビリテーション病棟の入院患者数の増加
- ②回復期リハビリテーション病棟の入院単価のアップ
- ③療養病棟の入院単価のアップ

##### ■ マイナス要因

- ①人件費の増加
- ②一時的な借入金返済の増加



廿日市記念病院 本館1階 第1リハビリルーム



廿日市記念病院 個室

### ■ 社会医療法人第3期(令和元年7月～令和2年6月)の収支予想について

社会医療法人第3期も良質な医療を継続するため、健全経営化に力を入れていきます。五日市記念病院では、社会医療法人の認定要件でもある救急医療に力を入れ、急性期から回復期及び医療療養に至る一貫した入院機能を充実させていきます。一方の廿日市記念病院では、従来通り緩和ケアを併設した総合リハビリテーション病院として、地域の医療機関との連携の強化を推進し、介護分野では医療のアフターケアとしてのデイケア及び訪問リハビリテーションに力を入れていきます。

法人全体の連結収支予想は、**医業収益に対する支払後可処分所得の比率が+3.5%前後になる見込み**です。

### ■ おわりに

先日、メインバンクの担当者から、某上場企業のインターネット上に公表されている決算資料を見せてもらう機会がありました。その資料の特徴は、**①文章が少ない、②グラフが多い、③数字の増減が分かり易い**等でした。これらの資料が参考になると考え、この度の決算報告に活用してみました。出来るだけシンプルで分かり易い内容にしたいと考えていますので、今後の改良のためにもご意見をいただきたいと思ひます。

中小の民間病院を取り巻く経営環境は厳しい状況ですが、良質な医療は健全な経営から生まれるとの基本的な考えの下、将来を見据えた法人運営を企画していきます。

社会医療法人清風会は、五日市記念病院と廿日市記念病院を一体と考えた“清風会病院の概念”の下、地域に望まれる病院づくりを続けていきます。職員の皆さんの理解と協力をお願いします。

# 大腸CT検診始めました

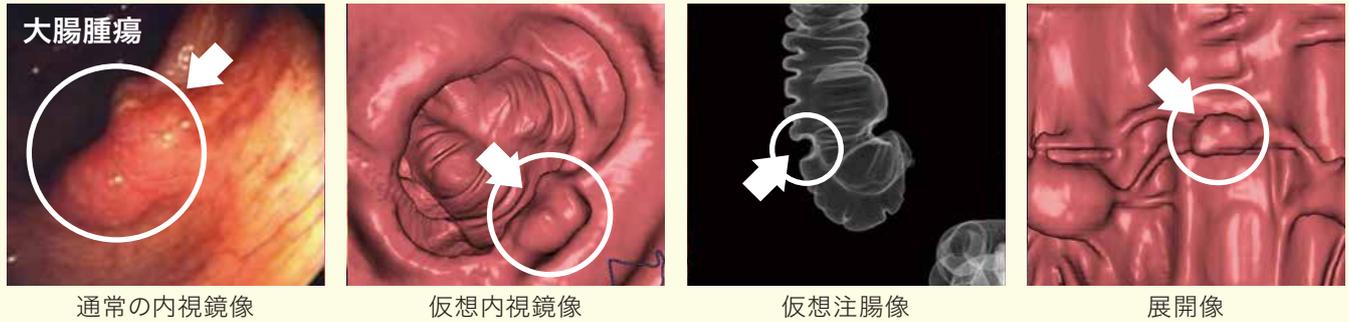
五日市記念病院では2020年1月より、「大腸CT検診」を始めました。

内視鏡検査に比べ短時間で苦痛の少ない検査となっていますので、お気軽にご相談下さい。



## 大腸CT検査とは

大腸をガスの注入によって拡張させ、CT装置で撮影することで、内視鏡検査と同じような画像を作成し、大腸の病気を診断する検査方法です。



通常の内視鏡像

仮想内視鏡像

仮想注腸像

展開像

大腸CT検査は、ポリープ、がんの有無を調べることができ、大腸がんのスクリーニング検査としての位置づけを期待されています。内視鏡検査の実施が困難な方、検査に抵抗がある方には最適な検査で、内視鏡検査の前後検査としても広く利用されています。診断精度についても、大腸がん

に多い直径6mm以上の隆起性(もりあがった)病変では内視鏡検査に劣らないといわれています。

また、CT検査ですので他の腹部臓器(肝臓、胆のう、膵臓、腎臓など)の病気が見つかることもあります。

## 大腸CT検査の特徴

	大腸CT検査	大腸内視鏡検査
下剤量	約200ml	約1800ml
検査時の苦痛	少ない	ときに挿入時に苦痛あり
病変の検出能	問題となる6mm以上のポリープの検出能が確立している 平坦な腫瘍や小さなポリープは発見しにくい	平坦な腫瘍や小さなポリープも発見でき 検出能が高い
ひだの裏側	観察できる	内視鏡の死角がある
狭窄がある場合	内視鏡の挿入が困難な方でも検査ができる	狭窄部位より奥は検査ができない
病変の組織採取	できない	できる
他臓器の情報	腹部臓器の情報が得られる	得られない
医療被曝	ある ※必要最低限の被曝です	ない
偶発症(穿孔、出血)	ごくまれ	ごくまれ
前処置による影響	うまくできていない場合、正確な検査が難しい	うまくできていない場合、正確な検査が難しい

**検診料金** ..... 28,000円(税込) ※検査食と下剤の料金も含まれています。

## その他

※下に該当する方は当院では検査できません。

- 消化管穿孔又はその疑いがある方
- 腸閉塞又はその疑いがある方
- 腸炎、結腸炎のある方
- 腸管手術直後の方
- 重度の内痔核、直腸脱のある方
- 腎機能が極めて悪い方
- 前処置が困難な方
- 妊娠中の方

## お問い合わせ先

**五日市記念病院  
画像診断技術科**

TEL:082-924-2213

【受付時間】 9:00~17:00(平日)  
9:00~12:00(土曜日、祝休日を除く)  
※お気軽にご相談ください。

## 診療担当 医師の ご紹介

### 五日市記念病院

#### 脳神経外科

院長 <sup>むかだ</sup> 向田一敏(昭和54年広島大学卒)  
 副院長 <sup>ちやき</sup> 茶木隆寛(昭和58年愛媛大学卒)  
 診療部長 坪井俊之(平成9年宮崎大学卒)  
 技術部長 梶原洋介(平成13年広島大学卒)  
 理事長 梶原四郎(昭和47年広島大学卒)  
 光原崇文(平成13年広島大学卒)\*  
 片桐匡弥(平成16年広島大学卒)\*

#### 内科

副院長・科長 土井謙司(昭和53年岡山大学卒)  
 ドック科長 <sup>いんぐ</sup> 印具 誠(昭和57年自治医科大学卒)  
 藤田順子(昭和63年藤田医科大学卒)  
 黒木ゆり(昭和56年広島大学卒)  
 瀬山敏雄(昭和50年広島大学卒)\*

#### 循環器内科

科長 湯谷 剛(平成2年愛媛大学卒)  
 免出 朗(平成11年山梨大学卒)  
 林 康彦(昭和47年広島大学卒)\*

#### 血液内科

副院長・科長 許 泰一(昭和52年広島大学卒)  
 名越久朗(平成15年広島大学卒)\*  
 吉田徹巳(平成19年島根大学卒)\*

### 廿日市記念病院

#### 脳神経外科

院長 浅野 拓(昭和48年岡山大学卒)  
 高柿尚始(平成14年広島大学卒)  
 理事長 梶原四郎(昭和47年広島大学卒)

#### 内科

益田智子(平成16年広島大学卒)\*

#### 外科

副院長 <sup>ほんしやうだに</sup> 番匠谷孝廣(昭和51年広島大学卒)  
 緩和ケア施設長  
 吉屋智晴(平成14年広島大学卒)  
 高橋 元(平成20年広島大学卒)

#### 循環器内科

免出 朗(平成11年山梨医科大学卒)

#### 呼吸器内科

中川三沙(平成15年広島大学卒)\*  
 三浦慎一郎(平成23年広島大学卒)\*

※印:非常勤医師  
(令和2年1月1日現在)

## 五日市記念病院 脳・血管ドックのご案内

### ドックコース

- A 脳ドック……………40,000円
- B 簡易脳ドック………25,000円
- C 血管ドック……………65,000円
- D 簡易血管ドック…55,000円
- E 脳+血管ドック…80,000円

### オプション

肺癌検診(肺CT検査) …………… 8,000円  
 内臓脂肪測定(CTによる) …… 2,000円

- 脳ドックは、毎週木・金曜日となります。
- 血管ドックは毎週木曜日に実施致します。  
血管ドックには、肺癌検診(肺CT検査)が含まれます。  
なお、複数回の来院が必要となります。

### その他

大腸CT検診 …………… 28,000円

社会医療法人 清風会

五日市記念病院

日本脳ドック学会認定施設

〒731-5156 広島市佐伯区倉重1-95

ドックについての  
お申し込み・お問い合わせは

TEL

082-924-2211

検査項目	脳ドック		血管ドック		脳+血管ドック
	A	B	C	D	E
身長・体重・血圧・腹囲	○	○	○	○	○
視力	○	○	○	○	○
聴力	○		○		○
頭部MRI	○	○			○
頭部MRA	○	○			○
頸部MRA	○	○			○
冠動脈CTA			○	○	○
体幹部CT			○	○	○
体幹部CTA			○	○	○
血液検査・尿検査	○		○	△※	○
便潜血	○		○		○
心電図	○		○	○	○
胸部X線	○		○	○	○
骨密度測定	○		○		○
脈波図			○	○	○
眼底検査	○		○		○
頸動脈エコー	○	○	○	○	○
長谷川式簡易知能評価	○	○			○
内臓脂肪測定(CTによる)	○		○		○
肺癌検診(肺CT検査)			○	○	○

※△:採血によるクレアチニン検査のみ

# 五日市 記念病院 のご案内

一次脳卒中センター(PSC)<sup>※</sup>

## 脳神経外科を中心に 全身管理のできる急性期救急病院

**所在地** 広島市佐伯区倉重1-95 TEL:082-924-2211

**診療科目** 脳神経外科、内科、循環器内科、血液内科、リハビリテーション科、脳ドック・血管ドック

**総病床数** 180床(一般病棟60床、回復期リハビリ病棟80床、療養病棟40床)

**外来診療時間** 午前9時～午後1時(受付時間:午前8時30分～午後12時30分)  
午後2時30分～午後5時30分(受付時間:午後2時～午後5時)

**休診日** 土曜日午後・日曜日・祝日、8月15日、年末年始(12/29～1/3)

### ● 外来診療スケジュール並びに担当医師

(令和2年1月1日現在)

		脳外科 (初診)	脳外科 (再診)	内科	内科	血液 内科	循環器 内科	循環器 内科	脳 ドック	血管 ドック
月曜	午前	向田	坪井	梶原(洋)	印具	藤田	許	湯谷		
	午後				黒木 <sup>※3</sup>	土井	許			
火曜	午前	坪井	向田	梶原(洋)	黒木	印具	許	湯谷	林	
	午後					藤田 <sup>※4</sup>	許		梶原(四)・印具	林
水曜	午前	交替制	茶木	梶原(四)	土井	印具	許	免出		
	午後					黒木	許			
木曜	午前	梶原(洋)	向田	茶木	黒木	土井	許・名越	免出		検査日
	午後					藤田	許			検査日
金曜	午前	茶木	向田	梶原(四) <sup>※2</sup>	黒木	藤田	許	湯谷		検査日
	午後					印具	許			
土曜	午前	第1片桐 <sup>※1</sup> 第2・4・5光原 第3交替制	第1・2・3・4 交替制	第2・4・5梶原(四)	瀬山	交替制	許 第1・3・5名越 第2・4吉田	交替制		

※1 第1土曜日午前、片桐は機能脳外科外来を行っています。 ※2 第3土曜日前日の金曜は休診。

□ 脳外科初診外来

※3 月曜日午後、黒木にて癒し外来を行っています。 ※4 火曜日午後、藤田にて禁煙外来を行っています。



### アクセス

#### 自家用車

患者様用駐車場141台  
JR五日市駅より10分

#### 公共交通機関

- JR五日市駅北口よりバス  
(薬師が丘、彩が丘団地、藤の木団地行き)  
地毛(じげ)バス停下車、徒歩5分
- 広島電鉄楽々園駅よりバス(湯来温泉行き)  
地毛(じげ)バス停下車、徒歩5分
- 広島バスセンターよりバス  
(東観音台、薬師が丘、彩が丘団地、藤の木団地行き)  
地毛(じげ)バス停下車、徒歩5分
- 広島バスセンターよりバス(四季が丘、阿品台行き)  
波出石(はでいし)バス停下車、徒歩3分



※五日市記念病院は、令和元年9月1日、日本脳卒中  
学会より、「一次脳卒中センター(PSC)」の認定  
を受けました。

# 廿日市 記念病院 のご案内

## 心を重視したホスピスと 総合リハビリテーション病院

**所在地** 廿日市市陽光台5-12 TEL:0829-20-2300

**診療科目** 脳神経外科、内科、循環器内科、呼吸器内科、リハビリテーション科

**総病床数** 126床(回復期リハビリ病棟60床、療養病棟42床、緩和ケア病棟24床)

**外来診療時間** 午前9時～午後1時(受付時間:午前8時30分～午後12時30分)

**休診日** 土曜日・日曜日・祝日、8月15日、年末年始(12/29～1/3)

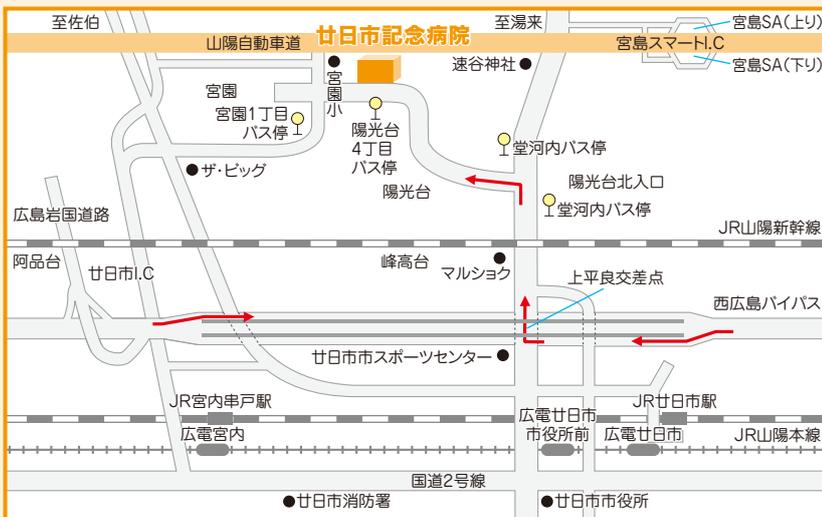
### ●外来診療スケジュール並びに担当医師

(令和2年1月1日現在)

		脳神経外科	内科	呼吸器内科	循環器内科	緩和ケア
月曜	午前	梶原※ <sup>1</sup>		中川		
火曜	午前	浅野	益田		免出※ <sup>2</sup>	
水曜	午前	浅野				番匠谷
木曜	午前	梶原※ <sup>1</sup>				高橋
金曜	午前	浅野		三浦		
土曜	午前					

※1 月・木曜日の脳神経外科の診療は、9時30分から。

※2 火曜日の循環器内科の診療は、10時から。



### アクセス

#### 自家用車

患者様用駐車場62台  
JR宮内串戸駅または広電宮内駅より10分

#### 公共交通機関

- JR宮内串戸駅または広電宮内駅よりバスで宮園1丁目バス停下車、徒歩4分(宮園、四季が丘行き)
- 広電廿日市市役所前駅よりバスで堂河内バス停下車、徒歩5分(原、川末行き)
- 広電廿日市市役所前駅よりさくらバス(西循環)で陽光台4丁目バス停下車すぐ

スマホの方は  
こちらから



## 法 人の理念

私たちは『医療は仁術』であり、  
『病院はサービス業』であることを忘れず、  
『社会に望まれる医療』の実現を目指して、  
より良質で、温かく心の通った医療を提供します。

- 私たちは、患者さまを守ります
- 私たちは、思いやりを大切にします
- 私たちは、誠実な医療を目指します
- 患者さまには人格の尊重を、  
病気に対しては厳しい目をもって  
より良い医療を目指します

## 年 間行事

令和元(2019)年8月～令和元(2019)年12月

9月	22日	職員互助会(ディズニー・オン・アイス)
	28日～29日	4年目研修(淡路・鳴門)
10月	21日	イブニングセミナー 【座長】広島大学病院 呼吸器外科 教授 岡田 守人先生 ～肺がんの最新治療について～ 広島大学病院 呼吸器外科 診療教授 宮田 義浩先生 ～乳がんの最新治療について～ 広島大学病院 乳腺外科 診療講師 舛本 法生先生
11月	2日	職員互助会(深入山トレッキング)
	9日	職員互助会(ボーリング&バイキング)
12月	13日	冬季賞与 支給 成果賞与 支給
	14日	法人忘年会(グランドプリンスホテル広島)
	31日～3日	佐伯区医師会 定点診療(広島市年末年始救急医療協力病院・五日市記念病院)
1月		

## 編 集後記

大成功!?!世界初!?!院内&外部ネットワークに依存しない、QRコード管理システム(iOS)が完成し、忘年会バス乗車受付に活用しました。今後も、「複雑に入り組んだ現代社会に鋭いアプリでさまざまな業務を徹底的に改善する、開発!しナイトイケーン」を追及して参ります。  
(庶務課 鋳物 俊徳)

あけましておめでとうございます。2019年は個人的にプライベートがとても充実していました。2020年はプライベートはもちろんのこと、仕事を今まで以上に力を入れていければと思います。  
(庶務課 光原 誠人)

身体の芯まで冷える酷寒の中、雲海を照らす朝日は寒さを忘れるくらい幻想的でまた見たいと思える景色でした(皆さんも是非!)。2020年は私自身、実りある1年にするため気持ちも新たに邁進して参ります。  
(総務部門 小林 裕輝)

社会医療法人  
清風会

第64号 2020年1月1日

### 管理本部

〒731-5156  
広島市佐伯区倉重1-95  
TEL (082)943-7725  
FAX (082)921-0104  
URL <https://www.seifu.or.jp>  
E-mail [kannri@seifu.net](mailto:kannri@seifu.net)



### 五日市記念病院

TEL (082)924-2211  
FAX (082)924-8111  
URL <https://www.seifu.or.jp/imh/>  
E-mail [imh@seifu.net](mailto:imh@seifu.net)



### 廿日市記念病院

TEL (0829)20-2300  
FAX (0829)20-2301  
URL <https://www.seifu.or.jp/hmh/>  
E-mail [hmh@seifu.or.jp](mailto:hmh@seifu.or.jp)

